

伊達 稀府岳（702m）山行

（記）山岸 2017.10.29

山行日	H29年10月28日（土）
山行形式	日帰り登山
参加者	藤木たかリーダー
計12名	太田、門間、藤木晴、鈴木、八重樫、山岸、及川、栗山、小笠原、澤田、宇田
天候	晴れ、尾根上強風、気温16℃

今回は日曜日に4時間、10キロのウォーキングがあり、その前に軽くUPしようとリーダーから案内があり急遽参加した。治療後初めての山行、2時間以内で登れる足慣らしに最適か。

近郊でいながら足が遠のいていた山だ。10月末、紅葉はまだ有るかな。黄金ローソクに集合、皆やる気満々？2台の車に分乗登山口に、もう早くに数台が駐車している。この時期道南の低い山々が人気とか。

簡単なストレッチし、リーダー説明後2班に分かれ登りだす。

良く刈り払いされた登山道をゆるやかに登る。整備している山岳会に感謝し落ち葉の道を進む。

（山行時間）

時刻	場所・状況・行動
7:50	黄金ローソク
8:10	稀府岳登山口、駐車場
8:30	登山開始
9:15	お尻愛の木(C430m)
9:40	三ツ岩
10:10	頂上
10:20	下山開始
10:45	大休憩(林間)25分間
11:40	登山口
登山hr	登り 1:40 下り 0:55

左側に「なしの木」現る、今回も、なっではいるが上の方少ない以前登って振り落としジャムにした会員がいたっけ。

開拓農家のブロック塀と40年代のトヨタカローラか？廃車が投げ捨てられてる、きれいな登山道には興ざめた。

沢道の登山道、枯れ葉が道をふさぐ、掻き分け登り、右手に曲がり尾根に取り付け急登だ。枯れ葉に足を取られないよう、気を入れて頑張る。登り切った所が「お尻愛の木」尾根上の丁度良い休憩地だ。沢山のグループ登山者が来る。その場所を譲り林間道を進む。

程なく林間道は終わり、草原の道に変わる。風が吹いている。

振り返ると室蘭の絵鞆半島、黄金魚港、伊達市街が見えるが風は強く身をはがそうとする。三ツ岩で各自ヤッケ等着み、帽子を取られぬよう前傾姿勢でトライだ。



ガマ岩展望台を過ぎ、前稀府岳を左にトラバースし、やっと頂上が見え出した。草原の尾根道、雲上人。。。黄金山はガスの中、山背か室蘭岳を超え東風だ。

登山道に「バツ」を発見！何か寒さで固まっている。秋の終わりが静かに笹の中に返してやった。

先に一人で登ったご婦人が下山して来た。「私はこの近くの4山は、一人で登るの」と言っていた。4山とは「室蘭岳、稀府岳、伊達紋別岳、有珠山」と、納得！

頂上到着。立派な標識風もあり早々と記念写真を撮り直くだ。まだ時間ももう少し奥稀府岳までとの声ありいつものリーダー会議、結果はここで下山。風の無い下の方で休憩すると決定。林間まで下ると嘘のように風なし。

大休憩、Kさんより珍しいアフリカのナツメを頂く。ナニ、アフリカ？キリマンジャロ？後で聞いたがそこにしかない花を見に行ったとか、その花の名は？凄い行動力。

又急登を枯れ葉を気にして下り無事登山口。近郊登山、！ 通信費車代で310円。御苦労様でした。



?

て
い。

よ
ん

ぐ
い、
う